



土塁築造の推定図

御所ヶ谷神籠石の土塁

神籠石の土塁は、朝鮮半島から伝わった版築^{はんちく}という方法で作られています。版築とは板で枠をつくり、土や砂利を入れ一層ごとつき固めながら積み上げていく工法です。

御所ヶ谷神籠石の版築は積み上げられた土の層が70～80層に及ぶ堅固なもので、基礎部分には方形の切石が並べられています。土塁の中や前からは工事の支柱穴が多数みついています。

このような土塁を山中に数キロにわたって築くには多大な労働力が必要だったことでしょう。



版築土塁と柱穴

ヒモヅル

御所ヶ谷一帯ではさまざまな植物がみられますが、特に注目されるのがヒモヅルです。

ヒモヅルはヒカゲノカズラ科に属する常緑性のシダ植物です。茎は蔓状に伸びて長さ数mに達し、付近の木にからみついて生育します。本来熱帯性の植物で、インド、フィリピン、マレーシア、台湾などに分布します。国内では現在、九州と本州の一部で確認されていますが、環境省によって絶滅危惧種に指定されています。



県内でも本市の御所ヶ谷の中門から住吉池に注ぐ溪流沿いだけに自生する、きわめて貴重な植物です。平成24年に福岡県の天然記念物に指定されました。

御所ヶ谷神籠石へのルート



■お問い合わせ■

行橋市教育委員会 文化課

〒824-8601 福岡県行橋市中央1丁目1番1号
TEL 0930-25-1111 FAX 0930-25-1582
<http://www.city.yukuhashi.fukuoka.jp/>

行橋市歴史資料館

休館：火曜日（火曜日が祝日の場合は次の平日）・8月15日・12月28日～1月4日

〒824-0005 福岡県行橋市中央1丁目9番3号
TEL・FAX 0930-25-3133



国指定史跡

Historic Site designated by the national government

御所ヶ谷神籠石

Goshogatani Kogoishi Ancient Mountain Fortification



中門跡

「御所ヶ谷神籠石」の概要

指定種別	史跡
指定面積	442,475 m ²
所在地	福岡県行橋市大字津積 福岡県京都郡みやこ町勝山大久保・犀川木山
指定年月日	昭和28年(1953)11月14日 平成10年(1998)9月11日(追加指定)

行橋市教育委員会

